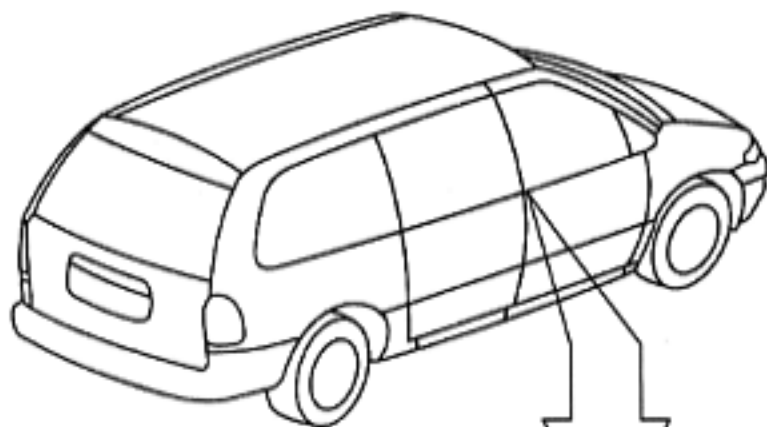



改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

駐車ブレーキにおいて、ブレーキレバーの引きしろを自動的に調整する機構の設計が不適切なため、調整機構の歯止め部の噛み合いが不十分なものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該歯止め部の噛み合いが外れ、ブレーキワイヤーの引きしろが伸び、駐車ブレーキレバーを操作しても駐車制動力が不十分となるおそれがある。

駐車ブレーキロックアウト・クリップ

注：  は、交換部品を示す。

《識別方法》

エンジンルーム内のラジエーター・クロージャーパネル・クロスメンバーにあるボディーコードプレートの車台番号の下に黄色ペイントで識別マークを付ける。

改善の内容

全車両、当該機構の歯止め部にクリップを取付ける。